



町章

町章は、昭和43年7月に制定され、町名の頭文字の「西」を図案化し、円は町民の融和団結を、翼は町勢の雄飛発展の姿を表現、輝く西原町の将来を簡明に力強く象徴したものの。

西原町民憲章

わたしたちは、西原町民としての自覚と誇りを持ち、「人間性豊かな文教のまち」をめざし、恵まれた地理的条件を生かし、明るく住みよい平和なまちを作るため、この憲章を定めます。

- 一、わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、つねに学び、文教の高いまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合いましょう。
- 一、わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。
- 一、わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう。

昭和57年11月1日制定

西原町歌

作詞 岡本淳三
作曲 渡久地政一

- 1 太平洋を 越えてくる
潮のかおりの さわやかさ
デイゴの花の ほほえみに
かがやく空よ 野よ海よ
ああ 西原は わがまちは
永久の幸福 誓うまち



町木 ガジマル

- 2 西原富士を仰ぎ見る
眉に希望の 陽がおどる
働く汗に こたえつつ
豊かに育つ さとうきび
ああ 西原は わがまちは
若い息吹が はずむまち



町花 ブーゲンビリア

- 3 人の和かたく 結び合い
めざす理想の まちづくり
歴史にかおる ふるさとに
文教の鐘 鳴りわたる
ああ 西原は わがまちは
栄え果てなく 伸びるまち



町花木 サワフジ(さがりばな)

西原町音頭

作詞 岡本淳三
作曲 譜久原恒勇

- 1 潮路はるかに 海原晴れて
空の青さが 目に沁みる
幼なじみの 西原富士は
けさも緑の 裾を引く
※ウネ! 西原町 ^{チャー}アリ! シンカぬ達
踊り踊ればな 心も丸くなる
- 2 まねく小菊に ほほえむデイゴ
つづく果てない キビ畑
稔りゆたかな 西原平野
汗の笑顔に 陽がひかる
※くりかえし
- 3 内間御殿のあの石垣に
偲ぶ歴史の 夢のあと
花の文化を 育てた土に
若いこだまが 明日を呼ぶ
※くりかえし
- 4 鐘が鳴る鳴る 学園都市に
誓う明るい まちづくり
明日をめざして 希望に燃えて
つなぐ手と手の あたたかさ
※くりかえし